



望月記者が見る『憲法の条とこの国の平和』

躍動感あふれるお話が勇気を与えてくれます

知らないままでいいの？子どもたちの未来のために

9条の会@よしかわ 2周年のつどい・記念講演
望月衣塑子さん大いに語る

望月 衣塑子（もちづき いそこ）さん紹介

1975年、東京都生まれ。東京新聞社会部記者。慶應義塾大学法学部卒業後、東京・中日新聞に入社。千葉、神奈川、埼玉の各県警、東京地検特捜部などで事件を中心に取材する。東京地裁・高裁での裁判を担当し、その後経済部記者、社会部遊軍記者として、防衛省の武器輸出、などをテーマに取材。17年4月以降は、森友学園・加計学園問題の取材チームの一員となり、取材をしながら官房長官会見で質問し続けている。2017年に、平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞を受賞。二児の母。

著書に『武器輸出と日本企業』（角川新書）、『武器輸出大国ニッポンでいいのか』（共著、あけび書房）、他、著書多数 ※当日書籍コーナーあり

日時 5月18日（土） 13：00開場 13：30開始
2周年のつどい/13：30～13：45 講演/13：50～15：20予定

場所 市民交流センターおあしす 多目的ホール 定員310名

埼玉県吉川市きよみ野1丁目1番地 048（984）1888

資料代 500円 （高校生以下無料）

主催 9条の会@よしかわ

連絡先 9条の会@よしかわ事務局 吉川市きよみ野3-1-8 048（982）1871